



大麻泉小ニュース

第67号<校内掲示用>

教育目標

やさしいいっぱい大麻泉の子

心に感動の花が咲く ～学習発表会その後～

R7.10.28

25日の学習発表会には、たくさんの保護者や地域の方々が足を運んでくださいました。7つの「演し物」の素晴らしさは前号で紹介したとおりですが、休み明けの今日28日の1時間目の姿がまた素敵なのです。

体育館に集まった38名の6年生、前半の20分をそれぞれの持ち場の後片付けにあて、後半の25分は担当の係毎の反省にあてて、充実した学習発表会の全ての締めくくりを自らの手でするのです。1時間目終了のチャイムが鳴る頃には、校内はすっかり日常の姿に戻り、学習発表会の思い出を胸に学習に向かう“いつもの”泉小児童の姿がありました。

「やっぱり素敵だ！泉小」
改めて感じました。

(文責 高橋 恒雄)



学習発表会テーマ“宝石箱”



大麻泉小学校の企画学習

達成感は顔に…、6年1組（上）2組（下）

6年生の「総合的な学習の時間」に、「生き方教育：はたらくということ」を設定しています。

運動会・学習発表会という全校行事を、6年生全員が役割を持ち、主体的に企画運営する経験を通し『夢や目標を持ち、実現していく力』を身につける学習。最上級生として『輝く姿』は、5～1年生それぞれにとって、1年後、2年後…の自らの目標となり学級・学年づくりに良い影響を与えています。小中一貫教育でつながる中学校での活動や、その後の自己実現を図る活動にも良い効果を持つものと信じます。

※CSの運営委員の方々からも、小学生らしい生き生きとしたリーダーシップが見られると高い評価をいただいています。